

災害・感染症に係る看護職員確保事業 災害支援ナース養成研修

研修目的	1. 災害・感染症等に関する基礎知識・技術を習得する。 2. 派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技能を習得する。 【災害】 1. 看護職として必要な災害医療と看護の基礎知識を習得する。 2. 災害時の看護職の役割と活動の実際を理解する。 3. 看護職として、被災地や被災者に対して有効に機能できる技能を習得する。 4. 災害時に看護職として他者と協働でき、自律した活動ができる知識を習得する。 【感染症】 1. 新型コロナなど新興感染症に関する基礎的知識を習得する。 2. 新型コロナなど新興感染症患者に対応できる知識・技術を習得する。 3. 酸素療法、集中治療管理に関する基本知識を習得する。 4. 新型コロナなど新興感染症患者の看護に関する基本知識を習得する。
対象	・災害・感染症に係る派遣対応看護職員を目指す者で、都道府県行政への情報提供および「災害・感染症医療業務従事者」への登録に同意する者 ※所属の医療機関において、災害支援ナースとして配置される予定の者を優先
研修時間	6日間 { 講義(オンデマンド)4日間:総論 120分/災害各論 540分/感染症各論 540分 演習(集合研修) 2日間:講義 60分/災害 270分/感染症 270分

講義(オンデマンド)【2025年度制作】 ※収録時点の講師の所属・職位を記載しています

章	単元/主な内容	講師(所属等) ※敬称略	視聴時間
1	【総論】 災害・感染症に係る派遣の対応	調整中	120分
2	【各論(災害)】 災害医療の基礎知識 ・災害とは ・わが国の災害医療体制	調整中	180分
3	災害時に求められる看護支援活動 ・災害看護とは ・災害時保健医療福祉活動における看護 ・災害の場に応じた看護支援活動 ・災害時要配慮者の特徴と看護	調整中	150分
4	災害時の心理的变化とこころのケア ・被災者に生じやすい心理的問題 ・被災者に接する際の基本的留意点 ・わが国の災害精神医療体制(DPAT 含む) ・支援者の惨事ストレスとケア(事例含む)	調整中	110分
5	災害時の看護職の活動事例 ・派遣された看護職の活動事例 ・活動場所で直面する様々な状況	調整中	60分
6	広域災害・救急医療情報システム(EMIS)について ・EMISとは ・外部連携システム ・操作方法(活動時/登録時)	調整中	40分
-	災害 確認テスト	10問	-

章	単元／主な内容	講師(所属等) ※敬称略	視聴時間
7	【各論(感染症)】 新興・再興感染症の基礎知識 ・新興・再興感染症/パンデミック ・新興・再興感染症等の感染拡大時における医療提供体制の確保	調整中	60分
8	新興・再興感染症の基礎知識 1) 感染拡大・重症化を防ぐ技術の提供に必要な知識 ・標準予防策(手指衛生・PPE(個人防御具)の種類や着脱等) ・経路別予防策(隔離、ゾーニング) ・環境整備・廃棄物・寝具・食器、汚染機材の取り扱い 2) 院内感染発生時の初期対応・クラスター発生予防の対策	調整中	60分
9	感染症の病態と観察ポイント(消化器感染、肝炎、呼吸器感染症、皮膚疾患) (調整中)	調整中	60分
10	呼吸器感染症患者の看護(軽～中等症) 1) 重症化予防のための患者評価と対応① ・緊急性の判断と急変対応 ・重症化予防 ・異常の早期発見 ・患者家族への精神的ケア	調整中	60分
	2) 重症化予防のための患者評価と対応② ・酸素療法 ・呼吸理学療法 ・体力の消耗を最小限にするための患者への生活指導	調整中	60分
11	3) 患者家族への精神的なケア ・隔離による不安、意思決定支援、看取り等	調整中	60分
12	災害時の感染症対策 1) 避難所で問題となる感染症	調整中	60分
13	2) 避難所等における感染拡大防止の実際① ・トイレの清掃方法 ・環境整備 ・食中毒防止のための食品管理 ・嘔吐物、下痢の処理	調整中	60分
	3) 避難所における感染症発生時の対策② -事例を通して- ・経路別予防策(隔離、トイレや手洗い場等の検討)	調整中	60分
-	感染症 確認テスト	10問	-

演習(集合研修の構成例)

章	単元／主な内容	講師(所属等) ※敬称略	視聴時間
1	【講義】 ●●県における災害・感染症に係る派遣時の看護支援活動 ・●●県の災害・感染症に係る派遣・医療提供体制の状況や対策(派遣の仕組み、登録含む) ・●●県看護協会における災害・感染症に係る派遣時の看護支援活動	各都道府県看護協会等	60分
2	【演習(災害)】 災害時の看護職の活動の実際 1) 派遣決定から出発までの準備 ワーク: 派遣決定から出発までの準備	各都道府県看護協会等	50分
	2) 災害医療対応の原則 ワーク: 災害医療対応の原則		60分
	3) 方針に沿った活動 ワーク: 発災後3日目に避難所に派遣された場合		50分
	ワーク: 発災後1週間目に避難所に派遣された場合		50分
	ワーク: 発災後1か月目に避難所に派遣された場合		50分
	まとめ		10分
3	【演習(感染症)】 感染拡大時の感染症対策 1) 感染拡大・重症化の予防 ワーク: ゾーニングの考え方や留意点を学ぶ	各都道府県看護協会等	50分
	2) ケア実施における感染対策 ワーク・実技: 必要な个人防护具の選択を学ぶ		40分
	3) 派遣先スタッフとの連携による医療提供 ワーク: 派遣時の心構えや派遣先での適切な行動を学ぶ		40分
	【演習(感染症)】 災害時の感染対策 1) 多職種との連携 ワーク: 避難所で活動している多種多様な人々との連携を学ぶ		30分
	2) 感染拡大の予防 ワーク・実技: 避難所での感染拡大予防を学ぶ①		55分
	ワーク: 避難所での感染拡大予防を学ぶ②		45分
まとめ	10分		